

地方独立行政法人天王寺動物園

園長 向井 猛

(担当:運営課 06-6771-8404)

「爬虫類生態館アイファー」の一部リニューアルのためのクラウドファンディングを開始します

天王寺動物園では、「爬虫類生態館アイファー」における「日本の自然エリア」のリニューアルのためのクラウドファンディングを令和4年3月28日（月曜日）から開始します。

天王寺動物園の挑戦 ～水辺の原風景をアイファーに～

今回、クラウドファンディングを通して実現したいのは、オープンからまもなく30年を迎える「爬虫類生態館アイファー」における「日本の自然エリア」のリニューアルです。

現在の「日本の自然エリア」は、擬岩や壁紙が古くなっており、とても魅力的な施設であるとはいえません。

そこで、老朽化した壁紙や擬岩を補修し、本来の生息環境に近い広々とした環境を用意することで、日本の水辺の原風景を再現し、水棲生物たちのいきいきとした姿をご覧いただける場にできればと考えました。

都会暮らしでなかなか味わう機会の減ってしまった、水辺の生物たちと再会できる場所。

アイファーを、そんな場所にしていきたいです。

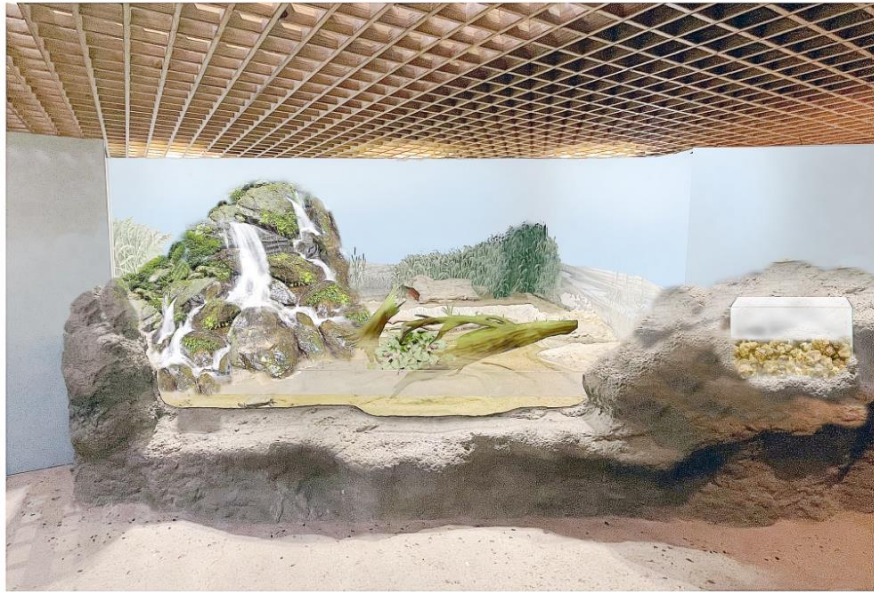
そして、ご賛同いただける皆様と一緒に、魅力的なアイファーをつくっていくことができれば嬉しく思います。

どうかあたたかい応援を、よろしく願いいたします！

◆ リニューアルの内容と目標金額

☆ 第1目標 中洲：ニホンイシガメ（常設展示） 目標金額 4,400万円

建設当初は干潟をイメージして作られたエリアでしたが、現在干潟に生息する動物は展示しておりません。そこで、この場所をニホンイシガメにとって最適な環境に整え、ニホンイシガメの野生下での現状や彼らの魅力を十分に伝えることのできる、中洲エリアへと作り変えます。



◇ 第2目標 溪流：小型水棲生物（期間展示） 目標金額 6,200 万円

仮設の水槽を設置して生物の展示を行っている場所を、溪流を模したデザインに作り替え、小さな池を配置します。池どうしを流れる水でつなぐことで、水流からも生き物のつながりを感じられる場所にしたいと考えています。展示種は生物の状態や時期に合わせて交代できるようにし、同じ場所で多種多様な生物を紹介することで日本の水辺の生物多様性を伝え、感じられる場所にするつもりです。



◇ 第3目標 全体の壁紙補修 目標金額 8,100 万円

老朽化した壁紙を全面的に補修し、本来の生息環境に近い広々とした景観を蘇らせる

ことで、日本の水辺の原風景を再現し、日本の水辺に生息する生物たちのいきいきとした姿をご覧いただける場にしていきたいです。

◆ **募集期間**

令和4年3月28日（月曜日）9時30分から令和4年5月31日（火曜日）23時まで

◆ **ご支援コース**

別紙のとおり

◆ **形式**

通常型（一部のご支援コースに限り寄附金控除型） / All in 形式

※All-in 形式は、目標金額の達成の有無に関わらず、集まった支援金を受け取ることができる形式です。

※ご支援コースのうち、一部コースにつきましては寄附金控除の対象となるコースもございます。詳しくは別紙をご参照ください。

◆ **募集ページ**

<https://readyfor.jp/projects/tennojizoo>

※令和4年3月28日（月曜日）9時30分からご確認いただけます。

【天王寺動物園の概要】

■所在地及びアクセス 〒543-0063 大阪市天王寺区茶白山町1-108

各線「天王寺駅」「動物園前駅」「恵美須町駅」「新今宮駅」から徒歩約5分から10分

■開園時間 9時30分から17時（入園は16時まで）5・9月の土・日・祝は18時まで（入園は17時まで）

注）休園日については[ホームページ](#)をご確認ください。

また、土日祝日は[ホームページ](#)より事前予約が必要です。

■入園料 大人500円、小中学生200円

注）障がい者手帳をお持ちの方、大阪市内在住・在学の小中学生、大阪市内在住で65歳以上の方は無料（公的証明書の提示、またはミライロIDの登録画面の提示が必要です）

